



SDGs 経営 はじめの一步

SDGs Management First Steps



なぜSDGsに取り組むのか

中小企業がSDGsに取り組むことで、皆様の本業や組織の強化につながります。
一方で、取り組まないことで取引先との取引に影響したりとリスクも増えます。
短時間で読みやすいパンフレットになっておりますので、ぜひ手に取ってみてください。



なぜ中小企業がSDGsに取り組むのか



中小企業でもSDGsは必要か?と疑問を持つ経営者の方がいらっしゃいますが、SDGsを進める上では多くのプレイヤーの協力が必要です。日本企業の99%が中小企業です。

次世代のために持続的な地球を維持していくには、中小企業の行動が目標達成に欠かせません。**SDGsに取り組むことで、皆様の本業や組織の強化につながります。**

一方で、取り組まないことで取引先との取引に影響したりとリスクも増えます。

SDGsへの理解を深め、実践することで自社の企業価値や競争力の向上、ステークホルダーとの連携強化につなげ、地域と企業の持続的な発展を目指しましょう。

■尼崎商工会議所 広報担当キャラクター 尼乃木 翔子

■SDGs経営に取り組むメリット

本業の強化

取引先との良好な関係
新たな事業機会の創出
資金調達
効果的なPR・ブランディング

組織の強化

人材採用
社員の会社への愛着心向上
労働力向上
社内体制や事業の棚卸し

企業価値・企業価値 競争力の向上

ステークホルダーとの連携強化



SDGs経営へのみちしるべ

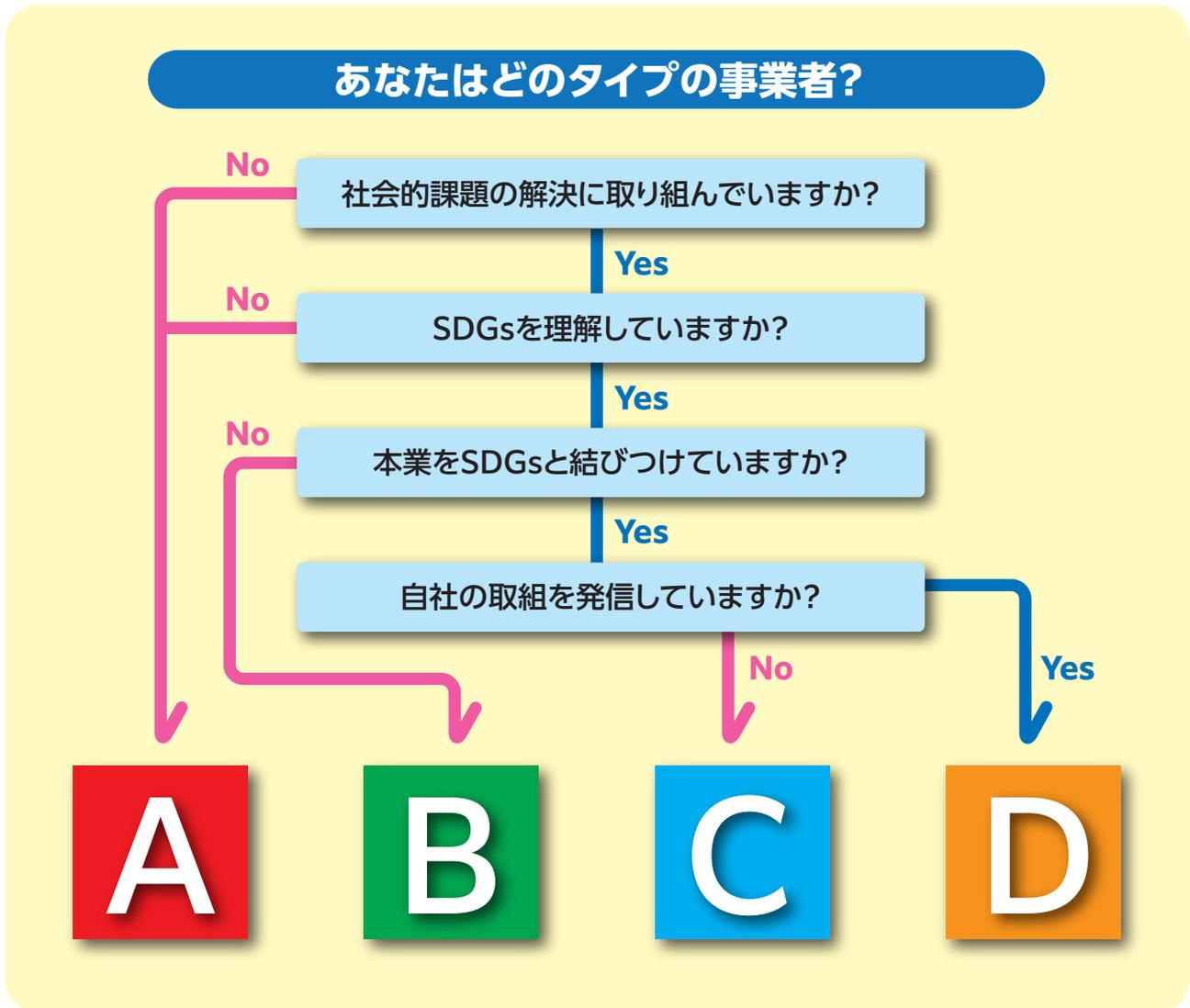
国連など3団体がSDGsの取組のみちしるべとしてSDG Compassを開発しています。

SDGsを理解し、課題や目標を設定し、経営へ統合した上で、コミュニケーションを取ることが大切です。まずはこのステップを理解しましょう。

SDG Compass



SDGs現状把握フローチャート



A



まずはSDGsの基礎や考えを理解しましょう

SDGsとは人類がこの地球で暮らし続けていくために、2030年までに達成すべき目標です。

「持続可能な開発目標」と訳され、気候変動、貧困、人種やジェンダーなど地球規模の問題を解決するため、「誰一人取り残さない」という理念のもと17の目標とそれを達成するための、169のターゲットを設定しています。

まずは、ご自身で国連のサイトやインターネットでSDGsやSDG Compassを理解しましょう。

SDGsはあくまで「目標」であり、法的な強制力はありませんが、もし企業が環境に悪い影響のある商品を作っていた場合はどうでしょうか？

SDGsに取り組むメリットがある一方で、取り組まなかった場合は、企業イメージの低下や取引先やお客様などステークホルダーから影響を受けたり、優秀な人材を確保できないなどのリスクがあることも忘れてはいけません。

B



本業をSDGsと結びつけましょう



事業を棚卸し、17のゴールに結びつくものとそうでないものを確認し、自社の事業整理しましょう。結びつけられた目標は発信したり、更に取組を磨いていきましょう。結びつけられなかった目標はSDGsの新たな事業や社内での取組などを考えましょう。

自社では、SDGsに関連していないと考えていても、実はSDGsにつながる業務や取組は多いです。しっかり自社の現状を理解し SDGs と結びつけることで、優先課題を決定し、目標を設定することが大切です。更に経営戦略まで落とし込むことでSDGs経営へ第一歩につながります。

目標	概要	例	貴社の取組
	あらゆる場所のあらゆる形態の貧困をなくす	貧困問題に関心を寄せ、正しい価格で取引されている製品・商品を購入する	
	飢餓を終わらせ、誰もが栄養のある食料を十分に手に入れられるよう、地球環境を守り続けながら農業を進める	売上の一部を食料支援等の慈善団体に寄付する	
	誰もが健康で幸せな生活を送れるようにする	健康に関心を持つ従業員に、運動や栄養指導などの機会を提供する	
	誰もが公平に、良い教育を受けられるように、また一生に渡って学習できる機会を広める	時間と場所の制約の少ないオンライン研修を導入する	
	ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児のエンパワメントを行う	子育てや介護をする従業員に配慮した就業制度を確立する	
	すべての人々の水と衛生に利用可能性と持続可能な管理を確保する	節水型の生産工程を導入する	
	すべての人が、安くて安全で現代的なエネルギーをずっと利用できるようにする	社内の電球を LED 電球に切り替えるなど、省エネ化する。再エネ電気に切り替える。	
	みんなの生活を良くする安定した経済成長を進め、誰もが人間らしく生産的な仕事ができる社会を作る	パースデー休暇、アニバーサリー休暇など会社の独自の休日を設ける	
	強靱なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る	デジタル化によって生産性の向上を図る	

目標	概要	例	貴社の取組
10 人や国の不平等をなくそう	各国内及び各国間の不平等を是正する	外国人労働者・障がい者・高齢者などを積極的に雇用する	
11 住み続けられるまちづくりを	包括的で安全かつ強靱で持続可能な都市及び人間居住を実現する	生産工程を見直し、端材などの廃棄ロスを抑制する	
12 つくる責任 つかう責任	持続可能な生産消費形態を確保する	使い捨ての食器をやめ、繰り返し使える食器を採用	
13 気候変動に 具体的な対策を	気候変動から地球を守るために、今すぐ行動を起こす	環境に配慮した社用車を導入することで温室効果ガスを削減する	
14 海の豊かさを 守ろう	持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する	使い捨てプラスチック製品を削減する	
15 陸の豊かさも 守ろう	陸の豊かさを守り、砂漠化を防いで、多様な生物が生きられるように大切に使う	ペーパーレスに対応したデジタル化を推進する	
16 平和と公正を すべての人に	平和で誰もが受け入れられ、すべての人が法や制度で守られる社会をつくる	ハラスメントなどを生み出さない職場環境の実現のため、社内コミュニケーションを円滑にするために研修を実施する	
17 パートナーシップで 目標を達成しよう	世界のすべての人がみんなで協力しあい、これらの目標を達成する	国内外を問わず他社と協力して目標に取り組む	



取組を社内や社外に発信しましょう

目標設定や経営戦略への落とし込んだ後は、しっかり社内に目標や経営戦略を共有しましょう。また社外にも自社のSDGsへの取組をしっかりと発信していきましょう。せっかく企業として良い取組をしても、周りからはなかなか分かりません。発信していくことで、自社のSDGs活動を知ってもらうことが必要です。

STEP5

報告とコミュニケーションを行う



■企業発信の例

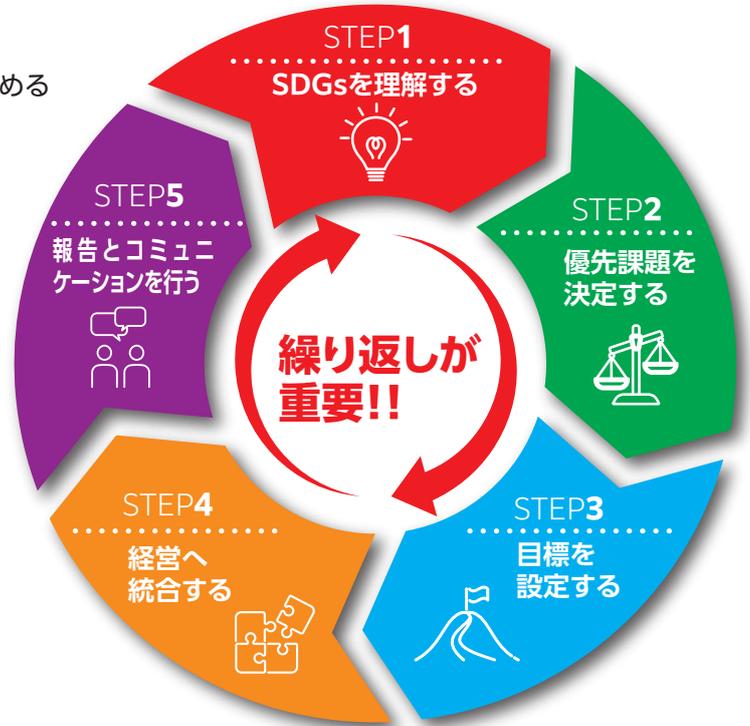
- 社内の目標として掲示
- ホームページやパンフレットでSDGsの取組を紹介
- 兵庫県SDGs 認証制度 “ひょうごSDGs” 尼崎市SDGs施策 “あまがさきSDGsパートナーズ”を取得し、対外的にアピール(P06)
- 名刺に兵庫県・尼崎市認証ロゴを表示
- SDGsの取組を外部に紹介してもらう

D



取組を高め、更にステップアップしましょう

現状の取組を更にブラッシュアップして、SDG Compassはステップを繰り返し、質を高めることが重要です。

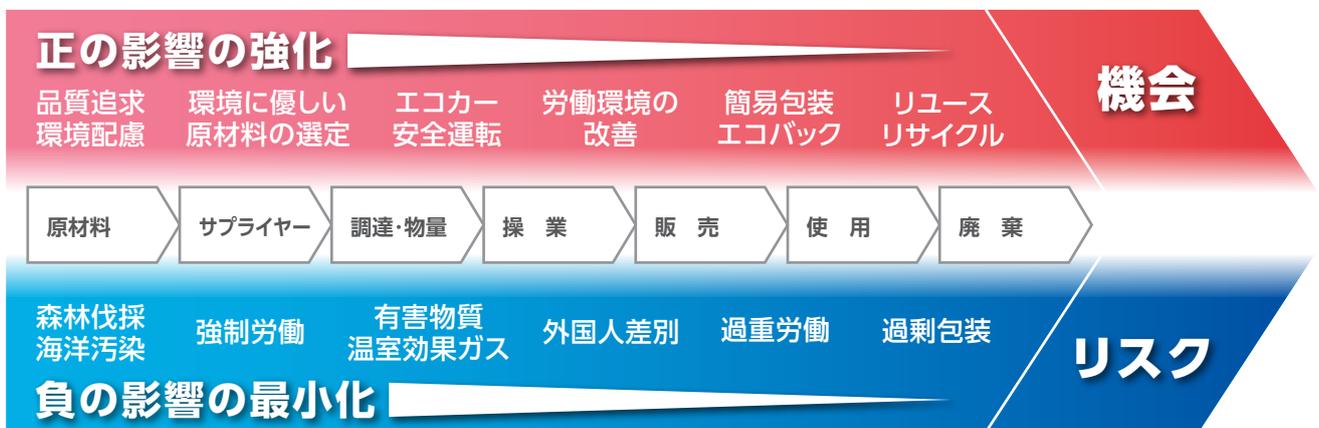


困ったら
尼崎商工会議所
ご相談下さい。

尼崎商工会議所 総務部 総務・広報グループ
TEL. 06-6411-2251(代表)

■ヒント【バリューマッピング】

- 優先課題の決定には、バリューチェーン全般を通じて、事業活動自体がSDGsに影響を及ぼす可能性がないか、リスクと機会を把握することが重要です。
- リスクを低減もしくは回避する分野と機会を拡充する分野を特定でき、経営戦略への落とし込みが可能になります。



SDGsの目標達成のためには皆様のはじめの一步が大切です。



ひょうご産業SDGs推進宣言事業 ひょうご産業SDGs認証事業(兵庫県)

SDGsの達成に向けて取り組む中小企業等の推進宣言を登録・集約し、ホームページで公表するなど、宣言企業の取り組みを支援すると共に、さらに一定の基準を満たした事業所を県が評価・認証します。

■宣言企業の主なメリット

- 登録証が交付され、専用のロゴマークを使用できます。
- (公財)ひょうご産業活性化センターのホームページで登録企業を紹介します。
- 兵庫県信用保証協会の保証料率の割引があります。

■認証企業の主なメリット

- 知事名による認証書が交付されます。
- 中小企業融資制度の低利融資『SDGs支援貸付』が利用できます。
- 企業のSDGsの取り組みをPRする動画を学生が製作します。
- 大規模展示会／合同企業説明会への優先出展があります。

問 い 合 わ せ 先

■(公財)ひょうご産業活性化センター 経営推進部成長支援課 TEL.078-977-9117



あまがさきSDGsパートナー あまがさきSDGsリーディングパートナー(尼崎市)

尼崎市では、SDGs達成に資する取組を行うことを宣言した企業や団体等を「あまがさきSDGsパートナー」及び「あまがさきSDGsリーディングパートナー」として登録・周知するとともに、SDGsパートナー等と連携して、市内のSDGs達成に向けた取組を推進しています。また、この取組により、当該SDGsパートナーの企業価値の向上や、競争力の強化を図りながら、持続的なまちづくりの実現を目指します。

■パートナー企業及びリーディングパートナー企業の主なメリット

- SDGs達成に資する取組を行う企業や団体として、市が対外的な広報・PRを行います。(市HP等への掲載ほか)
- 登録書、専用ロゴステッカー及び専用ロゴデータを交付します。
- 交流会「SDGsパートナーミーティング」への招待。
- 市内中学校への学習支援への参加やSDGs大学生アンバサダーとの連携。

問 い 合 わ せ 先

■公益財団法人尼崎地域産業活性化機構 事業課 TEL.06-6488-9565



SDGs(持続可能な開発目標)とは

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。

SDGsは世界を変えるための17の目標(ゴール)と169のターゲット(具体的目標)で構成されており、一人ひとりが経済面、社会面、環境面などの課題に取り組み、全ての人が幸せで豊かに暮らす世界を実現していくことが求められています。

尼崎商工会議所のSDGsの取組み

本会議所はSDGsの達成に取り組んでいく姿勢を打ち出すため、SDGs宣言「私達尼崎商工会議所はSDGsの達成に向けて、事業者とともに、企業と人が生きづく持続可能な地域経済の実現に取り組みます。」を策定しました。

また、会員事業所をはじめとする市内事業者がSDGs経営に関心を持ってもらうことを目的として、SDGsキャンペーン「尼商SDGs Action 共に築こう、企業と人が生きづく未来を」を展開し、地域が一体となって2030年のSDGsの達成に貢献していきます。

具体的な取組みについては右記QRコードからご覧ください。



「SDGs経営」の相談については

中小企業にとって、SDGsを企業経営に取り組み、もしくはどのように導入し、事業にいかしていくかを検討することが、持続的な企業価値の向上の観点から重要な課題となっています。

またSDGsに取り組むことで得られる公的認証制度や支援策など多くのメリットもあります。

尼崎商工会議所では「SDGs経営」の相談窓口を設置しておりますので、お気軽にご相談ください。

●お問い合わせ

尼崎商工会議所 総務部 総務・広報グループ TEL. **06-6411-2251**(代表)